

令和8年度 山北地区まちづくり協議会 通常総会 議案書



左上：寝屋鵜泊集落「夏祭り」イベント
「屋台アトラクション」
(集落の元気づくり支援事業を活用)

右上：笹川流れハーバーマーケット 2025
「サザエのつかみ取り体験」
(地域づくり団体等支援事業を活用)

左下：山北塾（講座）
「地域の宝を生かしたイベント企画WS」
(委員実践活動事業)

右下：地域づくり楽習会
「中学生お土産づくりプロジェクト成果発表」
(地域の担い手のまちづくりへの参画事業)

日時：令和8年4月21日（火）18：30～
会場：さんぽく会館

山北地区まちづくり協議会

～ 令和8年度 山北地区まちづくり協議会 通常総会 次第 ～

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議長及び議事録署名人の選出

4 議 事

第1号議案 令和7年度事業実施及び収支決算…………… 2

第2号議案 令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）…………… 13

第3号議案 山北地区まちづくり協議会役員の改選…………… 21

第4号議案 山北地区まちづくり協議会顧問の選任…………… 22

5 議長退任

6 そ の 他

7 来賓祝辞

8 閉 会

第1号議案

令和7年度事業実施及び収支決算

令和7年度事業実施及び収支決算について、別紙のとおり報告します。

令和 8年 4月21日 提 出
山北地区まちづくり協議会会長 板 垣 純 一

令和 8年 4月21日 議 決
山北地区まちづくり協議会議長 菅 原 寿

第1 協議会の運営等にかかる活動

(1) 協議会の会議等

①監査

R7. 4. 9 出席6人(監事2人、会長、事務局長、事務局2人) 事務及び会計監査

②総会

R7. 4. 22 通常総会 出席者55人、委任状17人 事業計画・予算審議 ほか

③拡大役員会

R8. 1. 26 事業実施・収支決算見込み、地域づくり楽習会実施計画 ほか

④役員会

R7. 6. 3 第1回 役員会 関係人口事業検討 ほか

R7. 9. 24 第2回 役員会 関係人口事業の推進、新規要綱制定 ほか

R8. 3. 17 第3回 役員会 総会提案資料の検討 ほか

⑤委員研修会

R7. 11. 11~14 明治大学小田切ゼミ農村調査実習の報告及び小田切徳美教授による講演会

⑥まちづくり協議会助成金交付等審査会

R8. 3. 17 次年度の集落の元気づくり・地域づくり団体等活動支援事業の審査

(2) 各種会議等への出席

R7. 4. 23 第1回山北地域交通運営協議会 会長出席

R7. 6. 10 社会を明るくする運動山北地区推進の会 加藤副会長出席

R7. 6. 10 村上市社会福祉協議会活性化等検討委員会 加藤副会長出席

R7. 6. 23 (公財)山北産業振興公社評議委員会 会長出席

R7. 7. 1 議員有志による政策勉強会(山北地区・上海府地区に点在する日本文化遺産構成文化財
北前船・船絵馬の保存と活用) 事務局出席

R7. 7. 1~2 社会を明るくする運動 街頭活動 加藤副会長、小田副会長出席

R7. 7. 23 第2回山北地域交通運営協議会 会長出席

R7. 7. 31 村上市歴史的風致維持向上協議会 板垣委員出席

R7. 9. 10 第3回山北地域交通運営協議会 会長出席(書面会議)

R8. 1. 21 第4回山北地域交通運営協議会 会長出席

R8. 3. 4 村上市歴史的風致維持向上協議会 板垣委員出席

R8. 3. 9 第5回山北地域交通運営協議会 会長出席

(3) その他

- R7. 10. 8 多業種・異業種交流研修会 五十嵐信委員、本間一良委員参加
- R7. 11. 17 山北活性化講演会 平方集落支援員参加
- R8. 1. 9 村上市ご近所ささえ〜る隊とまちづくり協議会との意見交換会 事務局参加
- R8. 1. 29 更生保護研修会 平方集落支援員参加
- R8. 2. 29 さんぼく活性化戦略会議 事務局出席

第2 まちづくり計画に基づく活動

取組1 各地域の活動や地域の課題解決の促進を支援

取組方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
1-1 集落活動の支援による地域力の再生			
集落の元気づくり支援事業	通年	集落等への活動助成金交付：12 集落、26 事業 1,235 千円を交付	
集落の元気づくり支援事業（備品貸出）	通年	備品の貸出し：延べ 43 団体、延べ 88 回使用	
集落の元気づくり支援事業（備品整備）	2 月	まち協フラッグ 25 旗作成（ポール 20 本、注水台 10 台） まち協卓上タペストリー 50 セット作成	
未来へつなぐ活動支援事業	通年	集落等への活動助成金交付：45 集落、1,919 千円を交付	
1-2 集落、地域の持続可能性の向上			
集落の集いの場への参加	通年	集落住民とのつながりを深めるため、集落の集いの場を構築（ピザ窯行脚） 3 集落：北中、勝木、府屋	
小規模集落ヒアリング	10 月～11 月	高齢化率 60%以上、生産年齢人口 15 人未満の集落代表者に集落現状等をヒアリング	
小規模集落代表者懇談会	2 月 27 日	対象集落 7 集落と聞き取り調査の結果や集落運営等について意見交換	
1-3 委員の主体的な実践活動による地域づくりの促進			
協議会活性化事業「委員実践活動」	通年	①小さな庭づくりーR 7 参画委員：5 人、参加者 13 人 ・山北支所前空き地へ花の植栽、管理 ・四つ葉のクローバーしおり制作 ②笹川流れ海の子プロジェクトビーチコーミング 8.22（金）参画委員：2 人、参加者：12 人 ・蓬萊海岸（脇川）で貝殻ひろい ・拾った貝殻でジェルキャンドルづくり ③山北まち協オリジナルポロシャツ作成 参画委員：2 人、参加者：7 人 ・60 着作成、販売 ④山北を学び山北を考える講座「山北塾」 10.22（水）～12 月 3 日（水）4 回講座	

		参画委員：5人、参加者：延べ58人 ・座学3回、ワークショップ1回開催 ・地域内業者のお弁当試食 ⑤さんぽく暮らしのミカタ帖 参画委員：5人 ・さんぽく暮らしのミカタ帖作成 250部 ⑥さんぽくスポフェス 10.13（月）参画委員：7人、参加者132人 ・スポーツやヨガ体験、クラフトコーナー等を設置のほか、飲食ブースを開設 ⑦本に親しむ会 1.31（土）参画委員：3人、参加者17人 ・司書による本の紹介・仕事の紹介、しな布のしおり作り体験、本に親しむ時間を満喫	
--	--	---	--

取組2 各種団体の活動や団体間連携の促進を支援

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
地域づくり団体等活動支援事業	通年	地域づくり団体等への活動助成金の交付 通常分 10団体、11事業、1,036千円を交付 若狭分 2団体、2事業、335千円を交付	
2-2 地域の団体等と連携した地域課題の解決に向けた取り組みを推進			
買物困難者支援事業 (買い物ツアー)	4月から3月	買い物ツアー「おでかけさんぽぽ」を実施 府屋：2回（延べ27人）小俣：2回（延べ9人） 山熊田：1回（延べ6人）今川：3回（延べ28人） 中継：1回（延べ8人） 集落で独自開催する買い物ツアー「マイバックでおでかけ」の実施を支援 越沢・大毎集落：3回実施（参加者延べ28人） さんぽくん乗車体験を実施（1回6人参加）	
買物困難者支援事業 (買物支援全般)	通年	5月1日から活動拠点をNPOおたすけさんぽく事務所に移転し、関係団体と連携して活動を継続 (ゆり花マルシェは令和7年3月末で廃止) 買物環境実態調査：延べ158人に実施	
地域産物流通促進事業	5月11日 6月8日 7月6日 9月14日 10月12日	地域産物の販売と国道7号の遊休地の利活用促進を目的に軽トラ市を開催 (7月6日は高温により中止) 来訪者：延べ約1,250人、出店業者：延べ34事業者、売上金：約108万円	
防災啓発事業 (震災復興ウォーク)	6月18日	NPO悠遊さんぽくスポーツクラブと共催で防災啓発事業（総合運動公園周辺をウォーキング、ジョギング）を実施 参加者138人	

取組3 地域を担う人材の育成を支援

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
地域づくり楽習会の開催	3月15日	～“さんぼくファン”づくりを考えよう～ 第1部：協議会、中学生の活動実績紹介 第2部：【公式】山北地区まちづくり協議会 LINE 公開イベント（オンライン参加含めて95人）	
先進地視察研修	休止	隔年の開催に変更	
共助に向けた集い場支援事業	通年	実施なし	
3-2 地域の未来を担う子どもたちの育成			
地域の担い手育成事業	通年	山北地区学校運営協議会と連携し、地区内小中学校の事業を支援 中学校：花いっぱい運動、郷土料理体験など 小学校：花いっぱい運動、山菜取り体験など	
地域の担い手のまちづくりへの参画事業	通年	山北中学校3年生と連携して「山北オリジナルお土産づくりプロジェクト」でクリアファイルを作成・販売	

取組4 未来の山北地区に向けた関係人口に関する事業を促進

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
百姓やってみ隊推進事業	6月～12月	週末を中心とした農作業と各種体験活動を計画 日帰りのみ7回実施（詳細は別紙）	
4-2 短期的な地域滞在による関係性を構築する事業を促進			
学生インターン事業		明治大学3年生1人（R7.8.4～5）	

取組5 山北地区まちづくり協議会の安定運営のための事業

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
まちづくり通信の発行	年3回（8、12、3月）	まちづくり通信を発行し、山北地区全戸へ配布（村上市HPにも掲載）第42号～44号	
集落行事カレンダーの発行	3月13日	集落や山北地域内の活動等の情報を共有するため「さんぼく行事カレンダー」を3月13日に発行、全世帯へ配布	
ホームページ、SNSを活用した情報発信	通年	情報発信協力員を9月から依頼、SNSでの情報発信を強化（LINE45回、Facebook36回発信） Facebook：フォロワー788人（昨年度747人） まち協公式LINEを3/15から公開	
さんぼく地域づくりサポート手帖の作成	7月1日	協議会の取組を紹介するパンフレットを500部作成、集落・関係団体等へ配布してPR	

5-2 活動拠点の整備を推進			
拠点施設整備に向けた取組	通年	役員会において継続検討	

その他

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
(1) 収益事業			
有料広告	通年	まちづくり通信へ有料広告を掲載：延べ6件	
(2) 視察受入れ体制の構築			
視察受入れ	9月24日～	視察受入れに関する要綱を制定し、受け入れ態勢を整備 ・12月8日山形県遊佐町まちづくり協議会連合会を受入れ（20人）	

第3 百姓やってみ隊推進事業にかかる活動

1. 実施期間

令和7年6月から令和7年12月まで

2. 構成員

百姓やってみ隊隊員 山北地区外7人・山北地区内5人

3. 運営・管理

畑は民地を借用。維持管理は事務局が直轄管理。畑の耕起等は産業振興公社へ委託して実施

4. 定期活動

回数	期日	実習	活動内容	参加者数
番外編	6月28日(土)	農業体験(畑)	・耕起、種まき作業 ・収穫作業	隊員 11人
第1回	7月12日(土)	農業体験(畑) 自然体験 交流会	・越沢地内で収穫作業 ・笹団子づくり体験 ・今期参加者の交流会	隊員 11人 指導者 2人
第2回	8月9日(土)	農業体験(畑) 生業体験	・収穫、除草作業 ・焼畑体験	中止
第3回	9月13日(土)	農業体験(畑) 生業体験	・大根など種蒔き、耕起等 ・御神輿体験(勝木集落)	隊員 6人 関係者多数
第4回	10月11日(土)	農業体験(畑) 保全活動	・種蒔き、植付け、収穫、耕起等 ・休憩所の塗装	隊員 7人 指導者 1人
第5回	11月8日(土)	農業体験(畑) 生業体験 交流会	・越沢地内で収穫、植付け作業 ・赤かぶ漬体験 ・お祭り、そば打ち関係者参加	隊員 9人 関係者 2人
第6回	12月9日(土)	農業体験(畑) 生業体験	・収穫作業、電気柵撤去作業 ・そば打ち体験	隊員 10人 指導者 1人
個別案内	5月18日(日)		大毎 田植え交流会	
個別案内	10月5日(日)		大毎 稲刈り交流会	
個別案内	2月1日(日)		大毎 水汲み交流会	
個別案内	3月15日(日)		地域づくり楽習会	

令和7年度 収支決算

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 繰越金	2,103,007	2,103,007	0	前年度まちづくり協議会繰越金
2. 補助金等	8,753,000	8,753,000	0	
1 まちづくり交付金	8,753,000	8,753,000	0	村上市から
2 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	0	0	
1 賛助会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事務職員負担金	0	0	0	
5. 受託金	0	0	0	
6. 繰入金	1,000	68,766	67,766	積立金利子、ゆり花マルシェ事業繰入金
7. 雑収入	993	50,051	49,058	行事カレンダー、広告料、海中図鑑、視察受入費、預金利息、備品貸出
合計	10,858,000	10,974,824	116,824	

【支出の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 運営費	927,000	654,049	-272,951	
1 社会保険料	0	0	0	
2 賃金	0	0	0	
3 報償費	167,000	171,000	4,000	会長ほか役員の事業参加等のガソリン代等実費弁償分として
4 旅費	0	0	0	
5 交際費	10,000	17,000	7,000	各種会合懇親会負担金
6 消耗品費	124,000	132,620	8,620	印刷用紙、コピー用紙、プリンタートナー等
7 会議費	39,000	28,667	-10,333	会議時お茶代等
8 印刷製本費	17,000	0	-17,000	
9 通信運搬費	20,000	20,000	0	会議案内等郵送料等
10 手数料	55,000	1,100	-53,900	事業支援金振込手数料等
11 使用料及び賃借料	92,000	90,200	-1,800	インターネット回線使用料
12 備品購入費	0	0	0	
13 負担金及び交付金	20,000	20,000	0	日沿道山北地区活性化協議会負担金
14 委託料	0	0	0	
15 保険料	20,000	17,500	-2,500	ボランティア活動保険料
16 活動拠点施設費	363,000	155,962	-207,038	活動拠点施設水道光熱費、施設賠償保険料、清掃管理経費等

2. 事業費	9,510,000	7,073,883	-2,436,117	
1 コミュニティ支援・連携の推進	4,660,000	3,703,216	-956,784	
1-1 集落活動支援による地域力の再生	4,170,000	3,463,130	-706,870	集落の元気づくり支援、未来をつなぐ活動支援、備品整備
1-2 集落、地域の持続可能性の向上	30,000	18,148	-11,852	ピザ窯行脚
1-3 委員の主体的な実践活動による地域づくりの促進	460,000	221,938	-238,062	委員実践活動、協議会委員研修会費
2 各地域づくり団体の支援・連携の推進	2,680,000	1,719,853	-960,147	
2-1 地域活性化に取り組む団体の支援と育成	2,150,000	1,371,000	-779,000	地域づくり団体等支援事業、若者チャレンジ100
2-2 地域づくり団体との連携推進	530,000	348,853	-181,147	買物困難者支援事業、地域産物流通促進、防災啓発事業
		0	0	
3 地域人材育成の推進	707,000	559,551	-147,449	
3-1 地域を担う人材を育成	256,000	281,510	25,510	地域づくり楽習会
3-2 地域の未来を担う子どもたちの育成	451,000	278,041	-172,959	地域の担い手育成事業、まちづくりへの参画支援事業
4 関係人口に関する事業の促進	983,000	495,565	-487,435	
4-1 地域の人材、生業等を活かした取り組みによる関係性を構築する事業を促進	883,000	495,565	-387,435	百姓やってみ隊推進事業
4-2 短期的な地域滞在による関係性を構築する事業を推進	100,000	0	-100,000	
5 協議会の安定運営	480,000	595,698	115,698	
5-1 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供	420,000	591,298	171,298	まちづくり通信発行、行事カレンダー発行、SNS情報発信臨時職員謝礼
5-2 活動拠点の整備を推進	60,000	0	-60,000	
5-4 視察受入	0	4,400	4,400	視察受入れ時の菓子代
3. 積立金	400,000	1,100,000	700,000	拠点施設整備事業積立金800,000円 百姓隊施設整備積立金100,000円 関係人口構築事業推進積立金200,000円
4. 繰出金	1,000	17,086	16,086	積立金利息を積立金へ繰出
5. 予備費	20,000	0	-20,000	
合計	10,858,000	8,845,018	-2,012,982	

収入	10,974,824	
支出	8,845,018	
差引	2,129,806	残金を次年度へ繰り越します

【積立金】

単位：円

名称	前年度末 現在高	決算年度中 増減額	決算年度末 現在高	説明
拠点施設整備事業積立金	6,804,432	814,026	7,618,458	積立増額、利息
百姓隊施設整備積立金	535,242	100,891	636,133	積立増額、利息
関係人口構築事業推進積立金	1,300,546	202,169	1,502,715	積立増額、利息

令和7年度 収支決算

百姓やってみ隊

【収入の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 繰入金	883,000	600,000	-283,000	まちづくり協議会会計から
2. 補助金等	0	0	0	
1 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	30,000	33,500	3,500	
1 会費	30,000	33,500	3,500	活動参加費
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事業収入	0	0	0	
5. 雑収入	0	339	339	受取利子
合計	913,000	633,839	-279,161	

【支出の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 運営費	0	0	0	
1 事務局員負担金	0	0	0	
2. 事業費	913,000	529,404	-279,161	
1 活動実習費	675,000	443,352	-231,648	
1-1 実習地・活動拠点管理作業報償費	428,000	216,430	-211,570	実習地除草作業謝礼
1-2 実習地借上げ謝礼	29,000	29,000	0	実習地の借上げ謝礼、水利組合協力金
1-3 活動拠点施設	0	0	0	
1-4 指導員謝礼	12,000	0	-12,000	
1-5 機器損料	26,000	21,000	-5,000	軽トラ・耕運機借上げ
1-6 需用費	105,000	116,183	11,183	肥料、種苗、資材、燃料等
1-7 修繕費	30,000	43,295	13,295	草刈機修繕
1-8 原材料費	30,000	7,764	-22,236	ペンキ塗料他
1-9 役務費	15,000	9,680	-5,320	隊員活動保険、焼畑火入れ手数料
1-10 負担金	0	0	0	
1-11 備品購入費	0	0	0	
2 生業体験	238,000	86,052	-151,948	
2-1 体験料・指導員謝礼	178,000	51,630	-126,370	生業体験、笹団子づくり、そばづくり体験等
2-2 材料費	60,000	34,422	-25,578	赤かぶ、そばづくり材料ほか
		0	0	
3 繰出金	0	104,435	104,435	まちづくり協議会一般会計へ
4 予備費	0	0	0	
合計	913,000	633,839	-279,161	

収入	633,839
支出	633,839
差引	0

監 査 報 告 書

山北地区まちづくり協議会長 様

令和7年度（令和7年4月1日から令和7年3月31日まで）山北地区まちづくり協議会の事業報告、収支決算、収入・支出調書、出納簿、預金通帳並びに関係書類を監査した結果、適正に処理、記載されていると認めたので、報告します。

以 上

令和8年4月9日

監事 菅原義栄



監事 本間洋一



第2号議案

令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）

令和8年度事業計画及び収支予算について、別紙（案）のとおり定めます。

令和 8年 4月21日 提 出
山北地区まちづくり協議会会長 板 垣 純 一

令和 8年 4月21日 議 決
山北地区まちづくり協議会議長 菅 原 寿

令和8年度 事業計画（案）

山北地区まちづくり協議会

令和8年度は「第3次山北地区まちづくり計画」の最終年度となることから、計画に基づく活動に加え、「第4次山北地区まちづくり計画」の策定に向けた取組を進めます。

「第3次まちづくり計画」に基づく活動では、「互いに支え合う地域づくりへ（共助の充実に向け）」のテーマに沿って取組を進めます。

また、「第4次まちづくり計画」については、これまでの実績評価を踏まえながら持続可能な山北地区まちづくり協議会の歩むべき方向性を示すことのできるよう地域及び各種団体等と連携しながら計画策定に取り組みます。

第1 協議会の運営等にかかる活動

（1）協議会の会議等

①監査（1回開催）

R8年4月9日 事務及び会計監査

②総会（1回開催）

R8年4月21日 通常総会 事業・決算報告、事業計画・予算の審議 ほか

③拡大役員会（1回開催）

R9年1月下旬 事業実施・収支決算見込み、第4次まちづくり計画、各種要綱等改正 ほか

④役員会（3回開催）

R8年6月上旬 事業展開、第4次まちづくり計画、今後のスケジュール検討 ほか

R8年9月下旬 事業経過報告、第4次まちづくり計画、懸案事項の検討 ほか

R9年3月中旬 総会提案資料の検討 ほか

⑤まちづくり協議会助成金交付等審査会（1回開催）

R9年3月中旬 集落の元気づくり・地域づくり団体等支援事業の審査（R9年度分）

（2）各種会議等への出席

○地域まちづくり組織情報交換会（役員、事務局）

○日沿道山北地区活性化促進協議会への出席（役員、事務局）

○その他各種会議等への出席（三役）

（3）その他

○各種地域づくり団体等の視察受け入れ【事務局が対応】

第2 まちづくり計画に基づく活動

取組1 各地域の活動や地域の課題解決の促進を支援

(1) 集落活動の支援による地域力の再生

- ①集落の活性化、地域の課題解決のための事業支援
 - 集落の元気づくり支援事業 【事務局直轄事業】
- ②集落活動（公民館を含む）の支援
 - 未来へつなぐ活動支援事業 【事務局直轄事業】
- ③協議会備品の貸出事業 【事務局直轄事業】

(2) 集落、地域の持続可能性の向上

- ①集落、地域の活性化、課題解決に向けた話し合い促進を支援
 - 集落支援員による集落点検、ヒアリング 【集落支援員直轄事業】
- ②集落、地域の維持・活性化の推進に伴走
 - 集落支援員による集落点検、ヒアリング 【集落支援員直轄事業】

(3) 委員の主体的な実践活動による地域づくりの促進

- ①協議会活性化事業「委員実践活動」 【協議会全体事業】

取組2 各種団体の活動や団体間連携の促進を支援

(1) 地域の活性化や地域課題解決に取り組む地域づくり団体等の活動支援強化

- ①山北地区の地域づくりに取り組む団体等（以下、団体等）の活動に対し、資金や人材、あるいは情報発信等による支援
 - 地域づくり団体等活動支援事業 【事務局直轄事業】
 - 若者チャレンジ100%支援事業 【事務局直轄事業】
 - 山北PR活動支援事業 【事務局直轄事業】

(2) 地域の団体等と連携した地域課題の解決に向けた取組を推進

- ①各種団体等と連携し、地域の日常生活の支援につながる取組を推進
 - 買い物困難者支援事業（買い物ツアーなど） 【集落支援員直轄事業】
- ②各種団体や事業者、あるいは地域と連携した地域の課題解決に向けた取組を推進
 - 地域産物流通促進事業（軽トラ市） 【事務局直轄事業】
 - 悠遊さんぽくスポーツクラブとの共催事業（震災ウォーク） 【事務局直轄事業】

取組3 地域を担う人材の育成を支援

(1) 地域を担う人材の育成

- ①山北地区内の地域づくりの成果発表や研修の機会を継続し人材育成を支援
 - 地域づくり楽習会の開催 【協議会全体事業】
- ②先進事例視察等での外部研修による地域づくり意識の向上を図る人材育成の支援
 - 先進地視察研修 【協議会全体事業】

(2) 地域の未来を担う子どもたちの育成

- ①地域の力を活用し、地域を学び考える機会を支援
 - 山北地区地域の担い手育成事業 【事務局直轄事業】
- ②子どもたちが地域へ関わり活動する取組を推進するための支援
 - 地域の担い手のまちづくりへの参画（中学生実践事業） 【事務局直轄事業】

取組4 未来の山北地区に向けた関係人口に関する事業を促進

(1) 地域の人材、生業等を活かした取組による関係性を構築する事業を促進

①地域と連携した活動を継続しながら、持続可能な事業体制の確立を図る

○百姓やってみ隊推進事業（事業最終年度） 【事務局直轄事業】

(2) 短期的な地域滞在による関係性を構築する事業を促進

①短期的な受け入れを進めつつ、以後継続的に関われる仕掛けづくりを進める

○学生インターン 【事務局直轄事業】

取組5 山北地区まちづくり協議会の安定運営のための事業

(1) 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供を促進

①情報発信が主体的に実施できる体制づくりを第3次計画内で検討し進める

○まちづくり通信の発行 【事務局直轄事業、一部外部委託】

○集落行事カレンダーの発行 【事務局直轄事業】

○公式ライン等 SNS を活用した情報発信 【事務局直轄事業、一部協力員依頼】

○山北ファンづくりと関係人口事業の促進 【事務局直轄事業、一部協力員依頼】

(2) 活動拠点の整備を推進

①活動拠点施設の選定と具体的なスケジュール、管理体制を整理する

○公共施設を主対象とした活動拠点整備計画の作成 【協議会全体事業】

第3 第4次山北地区まちづくり計画策定に向けた取り組み

(1) 計画期間

令和9年4月1日から令和14年3月31日まで（5カ年）

(2) 計画策定の基本的な考え方

①現計画策定時（令和3年度）から現在までの山北地域を取り巻く自然的・社会的環境の変化を考慮して計画を策定する

②現計画の計画期間5年間（令和4年度～令和8年度）の取組実績の整理と評価を行い、実績評価を踏まえて計画を策定する

③山北地域の元気づくりと将来に向けた持続可能な山北地区まちづくり協議会として歩むべき方向性を示す

(3) 計画策定の体制

第4次山北地区まちづくり計画の策定は、協議会事務局において素案を作成し、協議会委員に意見聴取等を行いながら検討を進める

策定を進める中において、協議会役員会にその経過及び状況等を随時報告する。

また、必要に応じて外部識者、関係者及び地域住民などからの意見を広く聞き入れながら策定を進める

第4 その他

(1) 収益事業

- ①有料広告制度を広く周知し、自主財源の確保に努める 【協議会全体事業】

(2) 視察受入れ

- ①山北地区まちづくり協議会の活動周知と地域内経済の活性化のため、積極的に視察受入れを行う 【協議会全体事業】

第5 百姓やってみ隊推進事業にかかる活動

「百姓やってみ隊推進事業」は令和8年度を事業最終年度（令和8年度をもって終了）とし、令和9年度からの新たな関係人口創出事業の開始に向け準備を進める

(1) 実施期間

令和8年7月から12月まで（1日×6回）

(2) 予算額

1,124千円 ※活動参加費として1,000円程度/回を徴収予定

(3) 募集対象及び募集人員

「田舎暮らし」、「地域資源を活かした起業」、「豊かな自然環境」、「人との交流」に関心がある人
山北地区外10人、山北地区内10人

(4) 運営・管理

畑は民地を借用して事務局が直轄管理するが、令和8年度は必要最低限の耕作とし、農業体験、生業体験については、可能な限り地域や関係団体による外部受け入れを促進する

(5) 活動概要

農業体験のほか、生業体験として、伝統文化、人や風土、自然に触れる体験を取り入れた体験交流型の活動を行う

(6) 事業終了に向けた準備

- ①借用していた畑の賃貸借契約は令和8年度で終了（直轄管理する畑の廃止）する
- ②老朽化が著しい活動拠点（旧山北やまゆり学童保育所）は令和8年度中に廃止する
→宿泊希望者については、民宿等の利用を斡旋し、宿泊費用の助成制度を創設する
- ③現在の事業参加者が事業終了後も山北に訪れ、この地域との関りを継続できるよう、関係団体と連携しながら新たな関係人口創出事業の開始準備を進める

令和8年度 収支予算（案）

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 繰越金	2,129,806	2,103,007	26,799	
2. 補助金等	8,635,000	8,753,000	-118,000	
1 まちづくり交付金	8,635,000	8,753,000	-118,000	村上市から
2 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	0	0	
1 賛助会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事業収入	20,000	0	20,000	視察受入費、広告料、行事カレンダー
5. 受託金	0	0	0	
6. 繰入金	1,000	1,000	0	積立金利息
7. 雑収入	2,194	993	1,201	預金利息
合計	10,788,000	10,858,000	-70,000	

【支出の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 運営費	683,000	927,000	-244,000	
1 社会保険料	0	0	0	
2 賃金	0	0	0	
3 報償費	157,000	167,000	-10,000	会長ほか役員の事業参加等の費用弁償分として
4 旅費	0	0	0	
5 交際費	20,000	10,000	10,000	慶弔費、会議参加負担金
6 消耗品費	132,000	124,000	8,000	印刷用紙、コピー用紙、プリンタートナー等
7 会議費	39,000	39,000	0	会議時お茶代等
8 印刷製本費	0	17,000	-17,000	封筒印刷代
9 通信運搬費	20,000	20,000	0	会議案内等郵送料等
10 手数料	11,000	55,000	-44,000	事業支援金振込手数料等
11 使用料及び賃借料	92,000	92,000	0	インターネット回線使用料
12 備品購入費	0	0	0	
13 負担金及び交付金	30,000	20,000	10,000	会議負担金等
14 委託料	0	0	0	
15 保険料	20,000	20,000	0	ボランティア活動保険
16 活動拠点施設費	162,000	363,000	-201,000	活動拠点施設水道光熱費、施設賠償保険料等

項目	本年度	前年度	増減	説明
2. 事業費	9,784,000	9,510,000	274,000	
1 コミュニティ支援・連携の推進	4,080,000	4,660,000	-580,000	
1-1 集落活動支援による地域力の再生	3,590,000	4,170,000	-580,000	集落の元気づくり支援、未来へつなぐ活動支援、備品整備事業
1-2 集落、地域の持続可能性の向上	30,000	30,000	0	集落点検、ヒアリング
1-3 委員の主体的な実践活動による地域づくりの促進	460,000	460,000	0	委員実践活動、協議会委員研修会費
2 各地域づくり団体の支援・連携の推進	2,360,000	2,680,000	-320,000	
2-1 地域活性化に取り組む団体の支援と育成	1,900,000	2,150,000	-250,000	地域づくり団体等支援事業、若者チャレンジ100
2-2 地域づくり団体との連携推進	460,000	530,000	-70,000	買物困難者支援事業、地域産物流通促進、防災啓発事業
3 地域人材育成の推進	917,000	707,000	210,000	
3-1 地域を担う人材を育成	517,000	256,000	261,000	地域づくり楽習会、先進地視察研修
3-2 地域の未来を担う子どもたちの育成	400,000	451,000	-51,000	地域の担い手育成事業、まちづくりへの参画
4 関係人口に関する事業の促進	1,164,000	983,000	181,000	
4-1 地域の人材、生業等を活かした取り組みによる関係性を構築する事業を促進	1,064,000	883,000	181,000	百姓やってみ隊推進事業
4-2 短期的な地域滞在による関係性を構築する事業を促進	100,000	100,000	0	関係人口に関する取り組み
5 山北地区まちづくり協議会の安定運営	1,263,000	480,000	783,000	
5-1 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供	1,243,000	420,000	823,000	まちづくり通信発行、行事カレンダー発行
5-2 活動拠点等の整備を推進	0	60,000	-60,000	拠点整備等の検討
5-4 視察受入	20,000	0	20,000	
3. 積立金	300,000	400,000	-100,000	まちづくり協議会拠点施設整備積立金 200,000円 関係人口構築推進基金 100,000円
4. 繰出金	1,000	1,000	0	積立金利子を積立金へ繰出し
5. 予備費	20,000	20,000	0	
合計	10,788,000	10,858,000	-70,000	

収支差引なし 0

※1 予算を流用する場合は、役員会の承認を得て行い、総会に報告する。

令和8年度 収支予算（案）

百姓やってみ隊

【収入の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 繰入金	1,064,000	883,000	181,000	まちづくり協議会会計から
2. 補助金等	0	0	0	
1 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	60,000	30,000	30,000	
1 会費	60,000	30,000	30,000	1,000円/回×10名×6回
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事業収入	0	0	0	
5. 雑収入	0	0	0	
合計	1,124,000	913,000	211,000	

【支出の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 運営費	0	0	0	
1 事務局員負担金	0	0	0	
2. 事業費	1,124,000	913,000	211,000	
1 活動実習	884,000	675,000	209,000	
1-1 実習地・活動拠点管理作業報償費	548,000	428,000	120,000	実習地除草作業謝礼
1-2 実習地借上げ謝礼	29,000	29,000	0	実習地の借上げ、水利利用謝礼
1-3 活動拠点施設	0	0	0	
1-4 指導員謝礼	14,000	12,000	2,000	畑作業指導謝礼
1-5 機器損料	20,000	26,000	-6,000	軽トラ、農機具借り上げ
1-6 需用費	88,000	105,000	-17,000	肥料、種苗、資材、燃料等
1-7 修繕料	5,000	30,000	-25,000	実習地扉修繕
1-8 原材料費	5,000	30,000	-25,000	電気柵補修用材料等
1-9 役務費	15,000	15,000	0	隊員活動保険、郵送用切手
1-10 負担金	160,000	0	160,000	宿泊負担金
1-11 備品購入費	0	0	0	
2 生業体験	240,000	238,000	2,000	
2-1 体験料・指導員謝礼	180,000	178,000	2,000	各種体験謝礼、隊員企画等体験謝礼
2-2 材料費	60,000	60,000	0	各種体験、隊員企画等材料費
2-3 機器損料	0	0	0	乗船体験プレジャーボート借り上げ
3. 繰出金	0	0	0	
4. 予備費	0	0	0	
合計	1,124,000	913,000	211,000	

収支差引なし 0

※予算を流用する場合は、役員会の承認を得て行い、総会に報告する。

第3号議案

山北地区まちづくり協議会役員の改選

山北地区まちづくり協議会役員について、次の者を選任したいので、承認を求めます。

役職	氏名	任期	備考
会 長	板 垣 茂 樹	R8. 4. 1～R10. 3. 31	新任
副 会 長	齋 藤 靖	R8. 4. 1～R10. 3. 31	新任
副 会 長	小 田 ともみ	R8. 4. 1～R10. 3. 31	再任
事務局長	板 垣 敏 幸	R8. 4. 1～R10. 3. 31	新任
監 事	菅 原 義 栄	R8. 4. 1～R10. 3. 31	再任
監 事	加 藤 明	R8. 4. 1～R10. 3. 31	新任

<活動推進員> ※役員会で選出（総会で報告）

No.	氏名	任期	備考
1	青 木 貴 志	R8. 4. 1～R10. 3. 31	新任
2	板 垣 真	R8. 4. 1～R10. 3. 31	再任
3	富 樫 充	R8. 4. 1～R10. 3. 31	再任
4	齋 藤 信 秋	R8. 4. 1～R10. 3. 31	新任
5	渡 邊 隆 史	R8. 4. 1～R10. 3. 31	再任

令和 8年 4月21日 提 出
山北地区まちづくり協議会会長 板 垣 純 一

令和 8年 4月21日 承 認
山北地区まちづくり協議会議長 菅 原 寿

第4号議案

山北地区まちづくり協議会顧問の選任

山北地区まちづくり協議会顧問について、次の者を選任したいので、承認を求めます。

役職	氏名	任期	備考
顧問	板垣純一	定めなし	新任

令和 8年 4月21日 提出
山北地区まちづくり協議会会長 板垣 茂 樹

令和 8年 4月21日 承認
山北地区まちづくり協議会議長 菅 原 寿